

2013-B					
拠出金・基金の名称		国際労働機関拠出金			
種 別		イヤーマーク      ノン・イヤーマーク			
【拠出先の国際機関名】 国際労働機関(ILO)					
【所管官庁担当局課・室名】 外務省国際協力局国別開発協力第三課					
【当該任意拠出金の目的・用途等】					
<p>目的: アフリカの角(ジブチ, エチオピア, ケニア, ソマリア, ウガンダ及びソマリア沖周辺国)では, 干ばつや洪水などの自然災害の発生に加え, テロ事件が発生するなど, 大量の難民が発生しており, 同地域内における支援ニーズは高く, 社会的・経済的に脆弱な難民に対し, 職業訓練を含む能力強化の訓練等を実施し, 持続可能な発展や地域安定化に貢献する。</p> <p>用途: ①労働集約型の丸石や土のうを用いた工法で道路, 歩道, 駐車場, 停留所の建設・補修等を行うための技能訓練。②若年失業者の多い地域で, 若者達が所有する中小企業の立ち上げ, 運営, 訓練の支援, 及び同中小企業の活動による雇用の創出。③全国レベル, 地域レベルでの関連する教訓や情報の共有, 普及を目指す活動の実施。</p>					
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千 )	レ ー ト	ODA率(%)
平成25年度	82,000	1,000		1米ドル = 82円	100
平成24年度	-	-	-	-	-
平成23年度	143,290	1,610		1米ドル = 89円	100
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】					
<p>ケニア, ソマリアにおいて, 労働集約型の丸石や土のうを用いた工法で道路, 歩道, 駐車場, 停留所の建設・補修等を行う若者達が所有する中小企業の立ち上げ, 運営, 能力強化の訓練を支援することで雇用を創出し, 持続可能な社会経済発展への貢献を果たした。</p>					